



第24回 ^{だい} ^{かい} アイム・ジャパン ^{さくぶん} 作文コンクール

佳作

題名 『私の夢』

しめい 氏名	林 アデリ
しゅっしんこく 出身国	インドネシア
かいしゃめい 会社名	久保田鑄工 株式会社
しょくしゆ 職種	鑄造
たんとうしきよく 担当支局	高崎支局
にゅうこくび 入国日	2022年 ^{ねん} 6月 ^{がつ} 2日 ^{にち} 1年目

私の夢

オキ アフデリノ

2022年6月2日に日本に来ました。今は久保田鋳工株式会社で実習をしてるヶ月が経ちました。初めて日本に来た時、夢のように感じました。それは長い間待ったことで、とても嬉しかったです。初めて会社に入った時、分からないことは先輩と会社の皆さんがしっかりと教えてくれたので、今は会社の仕事に慣れていきます。

高校を卒業した時、私は日本へ行くという夢があったので、日本語を勉強したいと思いました。日本語を勉強するにはアイムジャパソンのプログラムに入るといいと友達のアドバイスがあったので、アイムジャパソンのテストを受けました。

アイムジャパソンのセンターで4ヶ月間、日本語を勉強しました。私はだんだん日本語の勉強が楽しくなりました。アイムジャパソンのセンターで勉強をしている時、私は日本人の

先生から日本の規則や生活などを教えてもらいました。

日本への出発の日は2020年5月10日でしたがコロナがあったのでキャンセルをしました。アイムジャパンのセンターはやめて、家に帰りました。待つ時間がしばらくだけだと思いましたが、2年間待ちました。大変な2年間で、多くの実習生がプログラムから脱退しました。日本への出発を待ちながら家で家族を手伝ったり、アイムジャパンの先生に日本語のオンラインの宿題を集めたり、アルバイトをしたりしました。コロナの時、とても大変でした。仕事がなかったので、お金がありませんでした。2022年5月14日にまたアイムジャパンのセンターに来ました。2週間日本の出発の準備します。そして6月2日に日本に来ました。

日本に来た時は、日本語をあまりうまく話すことが出来なかったのですが、毎日、日本語で話して、少しずつ出来るようになりました。

寝る前に、日本語の言葉の勉強を頑張っています。仕事の時、私は先輩のやり方に注意して、それから自分で先輩と同じやり方で作業しながら、覚えていきます。

寂しい時は、家族に電話をして、色々なことを話します。家族に連絡をして、気持ちが良いになりました。私の日本の家は私のインドネシアの家に似ています。田舎なのでたくさん田んぼもあります。ここにはいい所がたくさんあると思います。食べ物がおいしくて、人がやさしいです。

私は日本で毎月貯金して、家族を幸せにしたいです。

それは22歳で叶った20歳での夢です。たくさん障害があってもあきらめないうで、3年間いっしょうけんめい頑張ります。